

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和6年3月12日(2024.3.12)

【国際公開番号】WO2021/193507

【出願番号】特願2021-549126(P2021-549126)

【国際特許分類】

B 2 9 C 55/14(2006.01)

B 2 9 C 48/08(2019.01)

C 0 8 J 5/18(2006.01)

B 2 9 K 23/00(2006.01)

B 2 9 L 7/00(2006.01)

10

【F I】

B 2 9 C 55/14

B 2 9 C 48/08

C 0 8 J 5/18 C E S

B 2 9 K 23:00

B 2 9 L 7:00

【手続補正書】

20

【提出日】令和6年3月1日(2024.3.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

メソペンタッド分率が97.0%以上、かつメルトフローレートが4.0g/10分以上であるポリプロピレン樹脂を含むポリプロピレン樹脂組成物を押出して未延伸シートを得る工程、未延伸シートを長手方向に延伸する工程、長手方向延伸フィルムをTm~Tm+25の範囲の予熱温度に加熱する予熱工程、予熱された長手方向延伸フィルムをTm-10以上、予熱温度以下の温度で幅方向に10倍以上の倍率で延伸する工程、幅方向延伸終了時に幅方向延伸温度以下で、かつTm-80以上、Tm-15以下の温度でフィルムを冷却する工程、及び熱処理工程を順に含二軸配向ポリプロピレンフィルムの製造方法。

30

【請求項2】

前記二軸配向ポリプロピレンフィルムを構成するポリプロピレン樹脂の結晶化温度が105以上であり、融点が160以上である請求項1に記載の二軸配向ポリプロピレンフィルムの製造方法。

40

【請求項3】

前記二軸配向ポリプロピレンフィルムを構成するポリプロピレン樹脂の分子量10万以下の成分量が35質量%以上である請求項1~3のいずれかに記載の二軸配向ポリプロピレンフィルムの製造方法。

50